

記入例 (美術工芸科/音楽科)

年 月 日

京都府教育委員会教育長
京都市教育長 様

具申当日に持参する日付

誤記等があれば・・・
・保護者印があれば
訂正印必要

・自署ならば
訂正印不要

保護者氏名 ○○ △△ 印
就学希望者氏名 ○○ ××
就学希望者と保護者との関係 父
在学(出身)中学校名 ○○県△市立◇◆中学校

注 「保護者氏名」欄について、保護者自署の場合は押印不要です。
その他の場合については、保護者印を押印してください。

府外居住者の(高等学校) 就学許可申請書

私は、京都府立の中学校及び高等学校の通学区域に関する規則(昭和59年京都府教育委員会規則第14号)第5条
京都市立高等学校の通学区域に関する規則(平成12年京都市教育委員会規則第2号)第5条
の規定により、府の区域以外の地域から 京都府立高等学校
京都市立高等学校 に就学したいので、事情審査の上、許可
されますよう申請します。

記

- 1 就学希望者の住所
○○県△市☆☆区◎◎町××番地
- 2 保護者の住所及び連絡先
就学希望者の住所と同じ

該当個所に「レ」を記入する。

電話 000 (123) 4567

- 3 許可申請の理由
(1) 通学困難 (2) 保護者の単身赴任 (3) その他

必ず、専攻名を記入する。

説明(詳しく記入して下さい。)

- (例1) ○○県の公立高等学校に美術工芸・音楽に関する学科はあるが、○○専攻の内容がないため。
- (例2) ○○県の公立高等学校には美術工芸・音楽に関する学科が設置されていないため。

- 4 志望高等学校等(1)又は(2)の該当箇所に記入してください。
(1) 中期選抜

	第1志望		第2志望
	第1順位	第2順位	
学校名			
学科名			
系統等名			

必ず、専攻名を記入する。
なお、音楽科において、楽器等の選択がある専攻やコースの場合は、
楽器名等を記入する。
<例>音楽科(楽理専攻 表現コース 声楽)

- (2) 上記(1)以外

区分	高等学校名	学科等
前期選抜	京都市立美術工芸高等学校	美術工芸科(○○専攻)

必ず公印が押されていること。

証明書

上記の事情に相違なく、() 都道府県 公立高等学校に入学を志願しないことを証明します。

年 月 日

○○県△市立◇◆中学校
在学(出身)中学校長氏名 △△ △△
在学(出身)中学校所在地 ○○県△市◎◎町××番地

長◇△
之◆市
学市
印校立

右上の日付以前の日付

電話 000 (000) 0000